

海技者への道を後押し  
 ～東京海洋大学 海洋工学部 1、2 年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会は、2008 年 7 月に「人材確保タスクフォース」を設置し、船員教育機関と連携しつつ優秀な日本人船員（海技者）確保のための広報活動を行っている。今般、その一環として、海技者を職業として意識してもらうことを目的に、1 月 20 日(水)、22 日(金)に東京海洋大学海洋工学部の 1 年生と 2 年生を対象とした講演会を実施した。



この講演会は、東京海洋大学 海洋工学部において 2010 年より実施しており、今回で 6 回目となる。1 年生には海運業界と海技者の仕事への理解・関心を深めること、2 年生には資格取得のための授業選択などが近いため、より具体的に進路としての海技者について意識していただくことを目的としている。

今回の講演では、当協会会員会社の船長もしくは機関長から海運業の概要、環境への取り組み、海技者のキャリアパスなどについて全体的な説明を行った後、若手の海技者が自らの体験を基に、志望動機、学生時代に準備しておくべきこと、就職活動、本船での業務や生活、下船後の休暇の過ごし方などについて紹介。

2 年生対象のものについては、質疑応答形式でより若手海技者の話を詳細に聞けるようにした。

学生からは「英語は学生時代から勉強していたのか」「大学時代にやっておくべきは」「船上での日本人と外国人との割合はどのくらいか」「大学時代の成績はどのくらいだったか」などの質問が寄せられ、各講師が自身の経験などを回答した。

当協会では今後も、人材確保 TF を中心に、東京海洋大学等、船員教育機関との連携を深め、海運業界や海技士という仕事の魅力を伝えていくこととしている。



海洋電子機械工学科講演会  
 日本郵船 榎原寛永 機関長



海事システム工学科 1 年講演会  
 商船三井 脇修一 船長



海事システム工学科 2 年講演会  
 川崎汽船 日下部敏 船長



(写真左から) 海洋電子機械工学科講演会  
 日本郵船 大矢雄宏 二等機関士  
 商船三井 熊谷直人 三等機関士  
 川崎汽船 木下弘也 二等機関士



(写真左から) 海事システム工学科講演会  
 商船三井 近藤誠 二等航海士  
 川崎汽船 宮島一貴 三等航海士  
 日本郵船 近藤誠 二等航海士  
 商船三井 蝦名雄揮 二等航海士